キャラクター名
藤黄 千弦

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハィロゥ エンジェルハィロゥ	ワークス	ドライバー	カヴァー	ワークスに同じ
オプショナル		年齢	22	性別	男
覚醒	忘却	衝動	吸血	初期侵食率	34 %
出自	名家の生まれ	経験	多忙	邂逅	家族

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	1	0			1
感覚	6	0	0			6
精神	2	0	0			2
社会	0	0	0	1		1

HP	24
行動値	14
(非装備時)	14
戦闘移動	19
全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ			交渉	1	
回避			知覚			意志	1		調達		
運転：自動車	4		芸術：			知識：			情報：噂話	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
天日一矢／てんじついっし	射撃	14r+2		14		4+5／単体
千光一閃／せんこういっせん	射撃	14r+2		29		4+5+6+7／範囲（選択）
万赫一鮮／ばんかくいっせん	射撃	16r+2		62		↑100 4+5+6+7+8／範囲（選択） 1シナリオ3回
白日一矢／はくじついっし	射撃	16r+2		39		↑100 4+5+8／単体 範囲拡大使い終わった後用

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
光使い	P	N		
星和すばる	P 尽力	N 悔悟		
志塚 直徒	P 親近感	N 隔意		
花岸尊	P 信頼	N 猜疑心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：エンジェルハイロゥ	2	2	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：C値-Lv								
天からの眼	1	2	メ/リ	-	-	対決	-	
効果：（起点）組み合わせた判定のダイスを＋Lv個								
光の指先	5	2	メ/リ	-	-	-	Dロイス	
効果：組み合わせた判定のダイスを＋[Lv+2]個								
レーザーファン	2	3	メジャー	-	範囲（選択）	対決	-	
効果：組み合わせたエフェクトの対象を範囲（選択）に変更　同エンゲージ不可、1シナリオLv回								
滅びの光	5	3	メジャー	-	-	対決	-	
効果：組み合わせた攻撃の攻撃力を＋[LV*3] 単体不可								
マスヴィジョン	5	4	メジャー	-	-	対決	100%	
効果：組み合わせた攻撃の攻撃力を＋[Lv*5] 1シナリオ3回								
神の眼	1	1	リアクション	至近	自身	対決	-	
効果：〈知覚〉でドッジ								
天使の絵の具	1	-	メジャー	視界	シーン（選択）	自動	-	
効果：望む映像を大気中に投影する								
天使の外套	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：任意の外見を持つことができる								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

// フルスクラッチ・EA/上級
とうおう ちづる

穏やかでのんびりした性格の青年。マイペースで昔から「ちょっと変わってる子」と言われるタイプ。
特別賢いわけでも特別フィジカルが優れているわけでもないが、困っている人がいれば自然に助ける善良さを持つ。
普段はあさぎ市の小さな神社の後継ぎとして実家手伝いをしており、UGNから要請があった際にはイリーガルとして協力する。
実家での習いの一つとして弓術を修めており、儀式や行事で射ることがある。高校時代は各種弓道大会でブイブイ言わせたらしい。

大学卒業後、宮司の資格を取るために1年間びっちり聴講生として勉強中。しかも暇があったら家の仕事をするために帰って来させられる。
そのへんの話を振ると死んだ目をするぞ。

オーヴァードに覚醒したのは12歳のころ、数日間行方不明になった末に実家の境内で発見された。
父親が見つけた時には頭上に光る鳥が飛び、髪は背を覆うほどに長く伸びていたため、
過去を知る者には「神隠しの子」と呼ばれることもある。
行方知れずになっていた間何があったかは本人も覚えていないが、それ以降光の鳥がそばにいるようになった。
亡き祖父からは、神の怒りに触れたとして色々と厳しく言いつけられており、今も髪は伸ばしたままにしている。

持ち歩いている長弓（ヘルスナイパー相当品）は代々伝わる霊験あらたかな神器で、
次に神に拐かされても逃れられるようにと、弓の師である祖母に与えられた。
普段から車に乗せており、UGNの仕事の折は常時持ち歩いている。
長年の習慣のため、室内に持ち込んでもうまいことして引っかけないし、特に街の人も疑問に思っていない。イエーイ。
本人はさほどありがたみを感じておらず普通の弓っぽいな～と思っているが、